

【道路使用許可申請書の記載要領】 ※一般申請用

① 申請年月日

管轄警察署の窓口へ提出する日を記載してください。

② 申請先の警察署

道路を使用する場所の管轄警察署名を記入してください。地域ごとの管轄警察については熊本県警のホームページからご確認ください。

③ 申請者名

許可行為を申請するのが法人、団体等であれば、法人等の名称と代表者の氏名、所在地、連絡先を記載してください。個人の申請も同様に、申請者の住所、氏名、連絡先を記載してください。

④ 道路使用の目的

道路を使用する目的を具体的に記入してください。イベント関連であればその名称も記載してください。

例：道路工事、水道管工事、広告物配布、〇〇パレード、〇〇マラソン、等

⑤ 場所又は区間

道路を使用する場所の所在地、住所を記載してください。区間にわたる場合は〇〇～〇〇など、区間がわかるように記載してください。また、場所や区間がわかるように図面（地図の写しでも可）を添付し、図面の中で場所や区間がわかるように記載してください。

⑥ 期間

申請をする目的等によって許可の期間が変わりますので、事前に申請先の警察署に相談してください。許可の時間についても同様です。

⑦ 方法又は形態

道路を使用する具体的な方法と形態を記入してください。

例：道路工事等の場合の片側交互通行、全面通行止め、等  
イベント、またはパレード等の場合の参加人数の記載、通行方法、等

⑧ 添付書類

道路使用の内容を精査するために必要な書類を記載、添付してください。

例：道路使用の区間（⑤に記載）がわかる図面  
工事等の保安対策図、イベント等の実施計画書、人員配置図、ルート図など  
警察以外の官公庁の許可が必要な申請の場合、その許可証の写し

⑨ 現場責任者

現場の管理監督を行う責任者を記入してください。突発の事案があれば直接現場責任者に連絡をする必要がありますので、携帯電話など直ちに連絡がとれる番号を記載してください。

⑩ 手数料

申請手数料は2,400円です。熊本県の収入証紙でお支払いください。証紙の販売は各警察署の窓口で行っています。その他の販売場所については熊本県のホームページからご確認ください。

※ 注意事項

1 申請する内容において、大規模な迂回路対策を講じる必要のある工事や、通行止め等の措置を講じて行われる路上競技やイベントについては、事前協議が必要な場合があります。申請の前に管轄の警察署にご相談ください。

2 県内の複数の管轄警察署にわたる区間を利用する場合は、一つの警察署の許可を受ければ済みます。ただし、県外にわたる区間の申請であれば県外の管轄警察署への届け出も必要となります。

3 申請を受けて許可証を交付するまで、警察署によって期間が異なります。交付までの期間やその他不明な事項については管轄の警察署にお尋ねください。